

受賞者のご挨拶

株式会社 ホワイトシード 代表取締役社長 村上 篤 様



ただいまご紹介いただきました株式会社 ホワイトシードの村上です。

この度は栄えある中小企業振興表彰を賜り、誠にありがとうございます。日頃ご支援いただいております全ての皆様に、社員を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

弊社は、現在「ビューティフルカーズ」という洗車、研磨、コーティング事業を主に行っております。実際にお客様のお車を施工する店舗は全国に合計9店舗あり、直営店は秋田市の1店舗、フランチャイズ店は北海道から愛媛県まで8店舗を展開しております。また、「ビューティフルカーズ」ブランドのオリジナル洗車用品を自社ショッピングサイトでオンライン販売しております。

弊社のコーティング施工の特徴は2点あります。1点目は、弊社で施工したお車を目の前で見たお客様が「まるでコンピュータグラフィックスのようだ」と仰るほど完璧に美しい状態になるということです。2点目は、その状態を楽に、長く楽しんでいただけるということです。サービス、製品共に、同業者から不可能と言われるほどの美しい状態を作り、保つために探求を重ね、辿り着いた自信作です。

また、弊社のオンライン販売の特徴はYouTubeを活用して販売していることです。主に私と社員の2名で運営しており、視聴者様ご自身でできる洗車方法を実際に洗車しながらお教えし

ております。その際には、自社製品を使用しているので、視聴者様達は自社の商品に興味を持ち、ご購入してくださるというわけです。現在チャンネル登録者数は95,000人を超え、月間の視聴回数は月による増減はありますが100万回前後、視聴時間は8万時間前後です。8万時間を24時間で割りますと3,333日。すなわち丸9年にもなります。お金をかけずに、より多くの皆様に自社の技術と商品を知っていただき、「美しいクルマと共に暮らす。」をコンセプトに「素敵な毎日をお送りいただきたい。」と思って始めたYouTubeですが、2人で作った動画が1か月あたり丸9年分も全国の皆様に対してセールスしてくれているということです。考えられないほど効率が良いと感じております。その上、世の中のYouTuber同様に、広告収入が月数十万円入ってくるのです。通常広告費を出さなければいけないところが、無料で広告できた上に収入までいただける。こんなにも便利に使わせていただいて、いつか本来の使い方と違うとYouTubeから怒られるのではないかと心配していたのですが、怒られるどころか、YouTube Japan様よりYouTubeを経済的、文化的、社会的に良い影響を与える使い方をしている日本で101組のYouTuberということで選出いただきました。こんな使い方をしても良かったのだとほんと胸を撫でおろした出来事です。

さて、このような「ビューティフルカーズ」を運営している、株式会社 ホワイトシードにつ



いてご紹介いたします。ホワイトシードは秋田を愛する学生達から「秋田で就職したいのに、大学で学んだことを発揮できる職場が少ない」という悲痛な声を聴いたことをきっかけとして、2012年に創業しました。ホワイトシード、「白い種」という意味ですが、「若者達が可能性に満ちた白い種で、色とりどりの芽を出し森になる。その土壌のような会社をつくりたい」という思いで名付けた社名です。それから10年目になりますが、社員が仕事をしながら自己実現し幸せになる。そんな会社を目指して試行錯誤している毎日です。

この10年で印象的だった出来事がありますので、ご紹介させていただきます。私は起業間もないころから「株式上場」としたいと公言してまいりました。秋田のある経営者の勉強会でその思いを話したときに、先輩経営者から「村上君はえふりこきなんだな」と言われました。秋田県に現在上場企業は2社しかありませんが、私はホワイトシードの創業の思いを実現するためにも、上場企業というパブリックカンパニーになる必要があると考えていただけなので、そのようなことを言われたことに非常に衝撃を受けました。今でも忘れられません。その後、私は学びの場を県外に求め「起業家が潜在能力を最大限に発揮するのを支援する」という目的を持ったEO（注）という世界的な起業家団体の東北支部に入り学びを続けてまいりました。今では上場企業を含む志を持ち、成長し続ける多くの起業家の皆様と共に成長しあう関係となっており、多くのお力添えをいただきながら、着実に成長させていただいております。

高齢化率世界一の日本。そして高齢化率日本一の秋田県。すなわち秋田県は世界一の課題先

進地域です。この地で成長し上場し、若者が夢を持って働ける。そんな会社を作ること、秋田を元気にし、日本を元気にすることに繋がると私は思っております。地方創生は「よそ者、若者、ばか者」が成し遂げると言われます。私はよそ者でも、すでに若者でもありませんが、実行し続けるばか者として、愛すべき秋田、そして日本の未来のために、少しでも貢献していきたいと考えております。日経新聞にも掲載されましたが、その思いの一環として、秋田で一番高齢化が進む上小阿仁村に起業家育成資金を寄付させていただくと共に、ボランティアで経営塾も開催させていただいております。

今後は「美しいクルマと共に暮らす。」をコンセプトとして、素敵な生活が当たり前になるような変革を目指して邁進していくと共に、ビューティフルカーズ事業で培った経験を、他の地域課題解決にも活かしていきたいと考えております。

私のような若輩者が生意気なことを申し上げてしまい大変申し訳ありません。しかし、世界一の課題先進地域である秋田県は、考え方を変えると世界一チャレンジな地域であり、私は秋田を愛しているということをお伝えしたくお話しさせていただきました。本日お話ししました大言壮語を現実にするべく、これからも精進してまいりますので、皆様何卒、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

（注）1987年に設立された若手起業家の世界的ネットワーク